

宮坂武寛

MIYASAKA, Takehiro



専門：医用化学工学，血液浄化療法，液体換気

読者へ：透析のような工学的知識や考え方が活かされた治療をよりよくしていくためには，やはり基礎力が重要になると思います．今回の特集は「よく知ってる！」と思うことも多いと思いますが，この機会に改めて基礎知識を確認してみたいかでしょうか．

村上 淳

MURAKAMI, Jun



専門：血液浄化療法

読者へ：ダイアライザの開発・

改良に関する普遍的なテーマである「溶質除去効率と生体適合性の向上」について，最近のトレンドを中心に紹介しています．一般的な解釈だけでなく，そこに自分なりのテイストをちょっとだけ追加して書いてみました．

柴田昌典

SHIBATA, Masanori



専門：血液浄化療法

読者へ：18年前，オンライン

HDFで定量的に患者の皮膚が白くなり，透析歴， β_2 -microglobulinと負に相関することが判明しました．現在では種々のフィルタが開発され，生体適合性も向上しています．臨床工学技士は特徴をよく理解し，適切に使用しましょう．

山本健一郎

YAMAMOTO, Ken-ichiro



専門：医用化学工学，血液浄化

読者へ：ダイアライザの性能評

価がどのように行われているのかについて概説させていただきました．個々の透析患者さんに適したダイアライザ選択の一助となり，よりよい透析医療につながれば幸いです．

小久保謙一

KOKUBO, Kenichi



専門：医用化学工学，膜分離工学，臨床工学

読者へ：ダイアライザの *in vitro* での性能評価は，ダイアライザの開発において重要な役割を果たしてきました．ヘモダイアフィルタについても同じように，今後のHDF治療の発展に寄与できるように，*in vitro* での性能評価法を確立したいと考えています．

東郷好美

TOGO, Konomi



専門：人工臓器，血液浄化，体外循環

読者へ：安全な血液透析治療を提供するためには，透水性能，溶質除去性能に加えて，生体適合性の各因子を十分に考慮しながら，患者に適したダイアライザおよびヘモダイアフィルタを選択する必要があります．今回の特集がダイアライザ等の選択に役立ちますと幸いです．